

# 今年のテーマ「2030年に向けて話そう」

一年に一度、「環境」に関わる多様な分野の方々が集い  
その年ならではの新たな出会いやつながりを生み出すミーティング

# ひろしま 環境ミーティング in 似島

2025.1.25sat ▶ 1.26sun  
11:00 14:20

[会場] **ユーリウム似島歓迎交流センター**

広島県広島市南区似島町182

[対象] 学校、企業、行政、NPOや環境団体、学生等、  
環境問題や環境教育に関心のある方

・事前申込が必要です

[参加費] 1泊2日 一般 9,000円・大学生 7,000円  
(宿泊費・食費込)

1日参加 一般 3,000円・大学生 1,000円  
(食費別)

[申込方法]

申込フォームにてお申込みください  
締め切り 2024.12.15



申込フォーム

## スケジュール (予定)

### [1日目] 1.25 (土)

- 9:30 フェリー広島～ 9:50 学園
- 11:00 開会式・全体会1
- 12:00 昼食
- 13:30 分科会①
- 16:00 分科会②
- 18:30 夕食
- 20:00 交流会・宿泊

### [2日目] 1.26 (日)

- 9:15 分科会③
- 11:45 昼食
- 13:00 全体会2
- 14:20 閉会
- 14:50 フェリー学園～ 15:10 広島

主催：特定非営利活動法人 環境パートナーひろしま

【お問合せ先】 fellow@kanpato.org

協力：EPO ちゅうごく (環境省中国環境パートナーシップオフィス)・中国地方 ESD 活動支援センター

# ◆全体会 1 1.25 11:00-12:00

広島県内で環境に関わるさまざまな主体がつながりを強め、これからの社会を担うアクションを生み出すための場を、参加者同士の交流や情報交換のなかでつくりだしましょう。



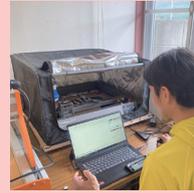
# ◆分科会① 1.25 13:30-15:30

## A. 古川のトンボの未来



**吉田亜希・黒岩信宏・清水裕子・清水惟智・増成由香・増成悠那 (古川トンボしらべ隊)**  
▶▶▶都市型河川である古川の生物多様性について、トンボを調査した結果を地域に公表することで普及啓発を実施している古川の多様な生物相と自然が大好きな人達が集まって結成した公民館グループが目指す、トンボや多様な生物が賑わう古川の水辺環境を未来に向けて保全するための取り組みについて。

## B. デジファブから考える環境と素材



**花村育海 (NPO法人ひろしま自然学校)・大田一朗 (大田設計事務所)**  
▶▶▶デジタルファブリケーション (デジファブ) は、効率的な製造プロセスを可能にし、自然素材や環境に配慮したリサイクル素材を活用することで、持続可能なデザインを実現します。分科会では「デジファブ × 環境」の可能性を考えます。

## C. 20年間の取組から見えてきたもの～アンケート・インタビュー調査から



**浦田愛 (NPO法人ほしはら山のがっこう)**  
▶▶▶自然体験による子どもの豊かな育ちと「ふるさと」への心理的基盤形成に与える影響について、この20年間にほしはら山のがっこうに参加された方々を対象にしたアンケートやインタビューによって明らかにし、またこれからの「ふるさと」を担う人づくりについて検証した研究報告をします。2030年に向けて、社会に必要なことはなにかをいっしょに考えたいと思います。

## D. 自然をより深く味わおう



**秋山浩三・表田啓太郎 (広島県シェアリングネイチャー協会)**  
▶▶▶島の自然の中で、島の冬を深く感じてみましょう。自然の中に身を置くことで、リラックスした自分を取り戻し、明日からの元気を得られるような時間が過ごせたらと思います。自然と人との関係が希薄になってしまった現代、私たちはたくさんの課題を抱えています。自然と人が共に生き続けられる世界の実現のために、「自然が好き」な仲間と共に、「自然が好き」を広げていきたいと考えています。

# ◆分科会② 1.25 16:00-18:00

## E. Team2000と2030を考えよう！～これからの選択～

**八木洸也 (NPO法人西中国山地自然史研究会)・河野小夏 (小学校教諭)・佐々木陽尚 (広島県鳥獣対策等地域支援機構)・鎌田沙希 (広島大学大学院統合生命科学研究所)・國重和海 (自治体職員)**  
▶▶▶働き方、収入、地域社会、高齢化、移住、里山、生態系保全、人生設計 未来の自分と社会を考える時、やりたい事とできる事はなんだろう？そこにはどんな選択が？2000年度生まれの私たちと一緒に考えませんか？



## F. 草刈り談義

**山岸瑞樹 (ヒョウモンモドキ保護の会)・NPO法人西中国山地自然史研究会・福岡奈織 (イニアビ農園)・小倉亜紗美 (呉工業高等専門学校 環境カウンセラー)**

▶▶▶2030年の草刈りの話をしよう！省力化のための草刈り、生き物を守るための草刈り。単なる「草刈り」から、ちょっと思想を豊かにしてくれる「草刈り」に変化するような分科会ができれば、嬉しいです。



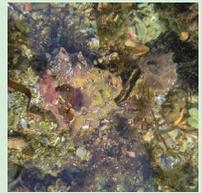
## G. 江田島の竹の活用と、竹の恵みの未来

**バンブー恵子 (竹女子会)**  
▶▶▶江田島は海に山に自然豊かな島です。「竹」は島の宝と考え、かご編み・メンマ・竹灯り・門松などに活用し、生物多様性の山を目指しております。けれど、管理の行き届かない竹藪も増えており、生態系も崩れ、どんどん使ってよいと言われる竹藪が増え続けています。江田島での竹の活用の紹介や現状をお伝えし、各地域の方々と情報交換や、竹の活用について話し合えたらと思います。



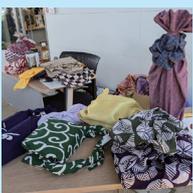
## H. 海を語る～海の未来を広げるには～

**杉本智恵美 (Eros 地球を愛する真実の愛)**  
▶▶▶海が死んでしまえば 私達 地球生命は生きていくことが出来ません 海環境を善くするための行動改善の道と一緒に話して探してみませんか？愚痴も OK！『目から鱗』話で改善案が産まれれば皆「幸運！」



# ◆分科会③ 1.26 9:15-11:15

## I. 風呂敷マスターになろう！



**小倉亜紗美 (呉工業高等専門学校、環境カウンセラー)**  
▶▶▶循環型社会のシンボルともいえる風呂敷には、色や柄に意味があり、それは植物を含めた日本の文化と深く関係しています。風呂敷の“うんちく”を学びつつ、使い方 (包み方など) も学べる講座を準備しています。お気に入りの1枚を持ってお越し下さい！

## J. 広島環境政策について気軽に考えよう



**河野宏樹 (NPO法人これからの学びネットワーク)・南澤克彦 (安芸高田市議会議員)・徳岡真紀 (三次市議会議員)**  
▶▶▶広島の地方議員のお二人、南澤克彦さん、徳岡真紀さんをゲストに迎え、地域の環境政策に関して気軽に話し合います。政策という堅苦しいですが、自分たちの身近な自然や環境とうまく付き合っていくため仕組みづくりについて考えていきましょう。

## K. ひろしまの自然史博物館のこれから



**井上嵩裕 (三段峡ビジターセンター Loupe)・上野吉雄 (NPO法人西中国山地自然史研究会)・黒島健介 (広島大学総合博物館)・河野弥生 (芸北 高原の自然館)・清水則雄 (広島大学総合博物館)・山崎大海 (オオサンショウウオと暮らすまちづくり会)**  
▶▶▶「広島県内の自然史を後世に残すためにできること」をテーマに、広島県内の自然史施設や団体の出張展示や解説、対話を通じて、ひろしまの自然史博物館のこれからについてみなさんと考えます。

# ◆全体会 2 1.26 13:00-14:00

分科会から得た情報や、気づきを参加者同士でふりかえります。また、今回のテーマ「2030年に向けて話そう」について、意見交換する場とします。

